土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川 太田川水系榎川支川11 外 砂防工事に伴う全体計画書作成業務

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.11	**調査位置**	広島県江田島市沖美町高祖地内					**北緯**	34° 15′ 20.4869″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2021年 2月 27日 ～ 2021年 3月 1日			**東経**	132° 23′ 52.8646″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 61.04m	**角度**	180° 上 90° 下 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 32°	**使用機種**	
総削孔長	5.00m							**試錐機**	YBM-05D
								エンジン	ヤンマーNFD-7
								ポンプ	MS-513

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	59.54	1.50		玉石混じり砂礫		灰白～黒	rd3		新生代第四紀	古期土石流堆積物。礫や玉石を主体とした砂礫。玉石はコア長10cm程度の花崗岩類やひん岩で、ハンマー強打で割れない。砂礫部は強い指圧で崩せる。礫は2mm～1cm程度で最大φ5cm程度である。砂は粗粒砂主体。	02/07 0.80
2				強風化花崗岩		褐			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。棒状コア主体。ハンマー軽打で砕け、マサ状になる。全体的に風化が進んでいるものの、明瞭な岩組織を残す。【DH級】	
3	57.59	3.45									
4	56.04	5.00		強風化花崗岩		褐灰				粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。滞在割れ目が多く、短柱状コア相当である。ハンマー強打で割れる。ハンマー打診で濁った音を発する。上層と比べてコア肌が滑らかである。4.90～5.00mは花崗斑岩であり、粗粒花崗岩と不明瞭に遷移している。【CL級】	
5						黒灰					
6											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
17	1.15	5	4	8	17/300		
	1.45						
58	2.15	17	21	12	50/260	260	
	2.41			60			
94	3.00	32	18		50/160	160	
	3.16		60				
	4.00	貫入不能			50/0		
	4.00						
	5.00	貫入不能			50/0		
	5.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					2/27
					3/1